

熊本都市計画地区計画の決定（益城町決定）

都市計画 益城町複合防災地区計画を次のように決定する。

名 称	益城町複合防災地区計画	
位 置	益城町大字木山字下辻地内	
面 積	約1.1ha	
地区計画の目標	<p>当地区は、木山都市拠点の北側に位置し、町都市計画マスタープランにおいて、河川氾濫時の浸水想定区域より内陸部で安全な複合防災拠点に位置付けている。周辺には、学校給食センターなど公共施設が配置され、都市計画道路惣領木山線、木山宮園線の道路網が形成されている。</p> <p>当計画は、平成28年熊本地震により被災した「中央公民館」「男女共同参画センター」「地域ふれあい交流館」の3つの日常生活に必要な施設を複合化し防災機能を持たせ再建するとともに、豊かな自然環境と調和し、計画的で秩序ある都市的土地利用を目指す。</p>	
区域の整備・開発及び保全に関する方針	土地利用の方針	<p>周辺の住宅環境、景観、農業との調和に配慮した複合防災施設としての発展を期するため、芝生広場など適切に配置し、ゆとりと潤いのある複合防災拠点の形成と合理的な土地利用を図る。</p>
	地区施設の整備の方針	<p>区画道路、芝生広場、調整池を配置し、良好な周辺環境の維持保全を図る。</p>
	建築物などの整備の方針	<p>良好な複合防災施設を創造するために、建築物などの用途の制限、建ぺい率及び容積率の最高限度、壁面位置の制限、高さの最高限度並びに建築物などの形態又は色彩その他の意匠の制限、垣又は柵の構造の制限を定める。</p>

地区整備計画	地区施設の配置及び規模		道路：幅員 7.0m 延長 約 95m 公園：1箇所 面積 約 1,845 m ² 調整池：1箇所 面積 約 400 m ² 防火水槽：40t 1基
	建築物などの用途の制限	次に掲げる建築物以外は建築してはならない。 1. 公民館（管理・事務室、多目的ホール、研修室、備品倉庫） 2. 男女共同参画センター 3. 地域ふれあい交流館 4. 子育て支援施設（社会福祉施設） 5. 防災施設（避難所・備蓄倉庫） 6. 前各号の建築物に附属する物置又は車庫、駐輪場	
	建築物の容積率の最高限度	80%	
	建築物の建ぺい率の最高限度	40%	
	壁面の位置の制限	建築物の壁又はこれに代わる柱の面から道路境界及び敷地境界までの水平距離は、1 m以上とする。	
	建築物などの高さの最高限度	10m	
	建築物などの形態又は意匠の制限	建築物の屋根、外壁等の形態、意匠及び色彩は、原色を避け、周辺地域の環境や景観に調和したもの。	
	垣又は柵の構造の制限	道路に面する部分の垣若しくは柵の構造は、生垣若しくは透視可能な柵等とし、周辺景観に調和したもの。	
備考			

「区域は計画図表示のとおり」